

浦添市てだこ市民大学雑記帳 第22号

2017年10月発行

10月に入り、暑さも和らぎ風が心地よく、過ごしやすい季節になりました。市民大学では9月14日から後期の講座がスタートしています。9月23日には2回目の公開講座が行われ、多くの市民の皆さんと学びを深めることができました。1年生は大学にも慣れ、講座の中でも質問が多く飛び交う様子が見られるようになりました。2年生は卒業レポートに向け、学部ごとでミーティングを重ねたり、調査へ出かけるなど積極的な活動の様子が見られます。

雑記帳第22号では、公開講座の様子や学生の様子、卒業生のインタビューと第3回の公開講座についてお知らせします。

第2回公開講座 開催しました

9月23日(土)、市役所9階講堂にて今年度第2回目の公開講座が行われました。今回は「発達障がい理解と支援～疑似体験を通して～」というテーマのもと、沖縄県発達障がい児・者支援センターがじゅま～の嘉陽真由美先生を講師にお招きし、発達障がいを抱える人の見え方や感じ方、周囲でサポートする人に求められることを話していただきました。



講師の嘉陽真由美先生
優しく分かりやすく
講話いただきました！

皆さん真剣に
聞いています！



はじめに講師の嘉陽先生から「皆さんが普段、困ったなと感じる人は、実際、その方自身も困っている人です。その人が何を、どのように困っているのか、その困り感を今日はお伝えします」と語り、講座がスタート。発達障がい生まれつきでないことや、環境によってその方の困り感を減らせること、社会生活に適應できると発達障がいとして診断されないなど、基本的な考え方について講話がありました。その後、映像を見たり絵を描くことで、発達障がいを抱える方の日常生活での感じ方の疑似体験を行いました。また、発達障がいの特徴を理解し、「具体的な言葉かけをする」「見通しや手順を明確にする」など、関わり方のポイントを学びました。当日は50名を超える市民が参加し、受講者同士の意見交換や、講師へ質問するなど、多くの方と学びを深めることができた講座となりました。

受講者からは「発達障がいの疑似体験をしてみて、どういう感じなのか、少しでも知ることが出来て良かった」、「その方の生き辛さを知ることができた。SOSを受けとれるよう、これからもたくさん勉強していきたい」といった感想が寄せられました。

講座風景



茶山自治会長による特別講座



西原大綱引きへ参加



ロコモトレニング

卒業生インタビュー Vol.5

このコーナーでは毎号卒業生にインタビューを行い、卒業後の活動や、てだこ市民大学での学びがまちづくりにどのように生かされているのかをお伝えしていきます！第5回目は、7期生の金城政栄さんと新元健時郎さんにインタビューしました。



文化振興・教養学部
金城 政栄さん(7期)

Q. 市民大学への入学の動機は？

A. 定年退職後、そのままヤグマイ(家に閉じこもること)してしまうよりも、外に出て、多くの人と出会ってみたいと思うようになり、入学しました。市民大学に集う、学生や講師の皆さんとの出会いは、まさに「一期一会」であり、それを大切にしたいと思いましたね。

Q. 市民大学で学んだことが今の活動にどう生かされていますか？

A. 最も大きいことは、まなびフェスタで寸劇を披露したことで、浦西中学校と地域のサービスでも実践し、生徒やお年寄りを喜ばせたことが大きいですね。市民大学での幅広い学びはすべて有益でした。卒業レポートの執筆も達成感があり、今でも新聞への投稿へも役立っています。

Q. ぜひ伝えたいことや思い

A. いろんな人との一期一会の出会いを大切にしてほしいです。地域のために動けば、それだけ地域が活性化する。何もしていないより、外に出て活動することが健康のためにもなるし、機会があれば積極的に行動することを勧めたいです。

Q. 市民大学への入学の動機は？

A. もともと知ってはいましたが、なかなか入る機会がなかった。久田(友貞)さんが入学の際に、一緒に勉強しないかと声をかけてもらい、入学しました。

Q. 市民大学の講座ではどのようなことが学べましたか？

A. 市内各地で抱えている課題や現状がよく知れたことは良かったです。例えば子供の貧困。地域で活動しているので、多少なりとも話は聞いていたが、実際に講師から浦添の現状を聞き、大変驚いた。多くの情報を得られたのは良かったですね。

Q. ぜひ伝えたいことや思い

A. 肩ひじ張らずに「まちづくり」に興味があるなら市民大学に参加してほしい。若い人にもぜひ。いろんな人と一緒に学んで、講師とも出会えて、自分のネットワークづくりになるので、参加してみてもいいのでは？



健康福祉・スポーツ
振興学部(7期)
新元 健時郎さん

第3回公開講座のお知らせ

募集中!



直径90cmの小さなトランポリンを使い、小さく弾んだりステップを踏むことによる有酸素運動を体験してみませんか。安全で手軽なトランポリン運動をぜひやってみましょう！

とんではずんでトランポロピクス

- 場所:浦添市役所 9階講堂
- 日時:平成29年10月12日(木) 19:30~21:00
- 講師:尾尻 義彦 氏(琉球大学医学部保健学科 生理機能検査学分野 助教)
- 受講料:500円
- 定員:30名(定員に達し次第、締め切ります)
- 申し込み:お電話または窓口へお越しください



※詳細は広報うらそえ(10月号)でも確認できます。詳細は、事務局まで!